

全戸に配布されたか 個人番号の通知

総務常任委員会

12月定例議会において、本委員会には、マイナンバー法で定める事務間における個人番号の利用に関し必要な事項を定める「栗原市個人番号の利用に関する条例」や、警視振興センターの敷地購入費などが盛り込まれた一般会計補正予算など5議案が付託されました。
審査の結果、全議案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。



個人番号を担当する市民課

個人番号通知の 配付状況は

2万3911通、なんらかの理由により未交付となっているのが1055通となっている。

Q 個人番号通知の配付状況について、全戸に配られたのか。

A 12月10日現在、個人番号通知カードの発送数は2万4966通であり、そのうち交付済みが

Q 個人番号通知カードの受け取り拒否に関する罰則はあるのか。

A 受け取り拒否に関する罰則規定はない。



高清水善光寺川にある頭首工

農業用施設の災害復旧に 1億4200万円を増額

産業建設常任委員会

12月定例議会において、本委員会には、平成27年関東・東北豪雨災害に伴う農業用施設災害復旧費の増額などが盛り込まれた一般会計補正予算など9議案が付託されました。
審査の結果、全議案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。

農業用施設の復旧 進み具合は

Q 農業用施設災害復旧の進捗状況は。

A 重機借上料などでの実施する水路・農道の応急復旧はほぼ終了しているが、工事請負費に計上している補助災害分は査定中であり、単独分も含め今後発注予定である。

旧鷺沢中学校体育館の災害復旧 工事費など4200万円を増額

文教民生常任委員会

12月定例議会において、本委員会には、関東・東北豪雨災害により被災した所管施設の災害復旧工事費や、障がい者の共同生活援助サービス事業費の増額などが盛り込まれた一般会計補正予算、および入院収益が大幅な減額となった病院事業会計補正予算など13議案が付託されました。
審査の結果、全議案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。

旧鷺沢中学校体育館 8月完成見込み

Q 豪雨災害に見舞われた旧鷺沢中学校の体育館はいつ完成するのか。

A 平成28年8月ころを見込んでいる。

病院事業会計 3億円の減額

Q 入院収益が3億円あまりの大幅な減額となった理由は何か。

A 年度途中での療養病棟担当医師の退職により、患者の受入れができなかったことや、循環器内科医師の退職による心疾患手術時の状態確認が困難となったことから、手術件数が落ち込み、結果として入院患者数が減少したことが要因である。

スプリンクラー設置 すべて終了したのか

Q 市内介護施設へのスプリンクラー設置はすべて完了したか。

A 平成21年4月施行の改正消防法に伴う対象施設は平成24年度までにすべて設置済みである。

市税条例の一部改正
猶予制度の規定追加

Q 徴収猶予は地方税のすべてに適用されるのか。

A 今回の猶予制度は市税条例で定めた税すべてに該当する。

Q 条例に「徴収猶予に係る担保が提供できない特別な事情がある」ときとあるが、特別な事情とはどういう場合か。

A 担保が必要な際の金額と期間を定めて

いるが、担保となる動産、不動産がないとき、あるいは確実な保証人がいないといった場合など、やむを得ない場合不要とする。

Q 改正される条例の周知であるが、お知らせを出したり、説明会など開催する予定はあるのか。

A 改正される猶予制度についてはこれまで納税者から納税相談を受ける際、分納を行うなどしてきた。この制度が制定され、より一層猶予制度が使いやすくなることからホームページや窓口でお知らせしたいと考えている。



総合支所と棟続きの鷺沢振興センター

Q 被災箇所については、総合支所と連携しながら、早期復旧に努めてほしい。

A 今回の被災箇所は約1200カ所あるが、総合支所と確認、連絡を密にしなから復旧を進めていきたい。

野生鳥獣対策防護柵
購入補助金

Q 補助対象は。

A クマ、イノシシ、ハクビシンなどの対策として、主に太陽光を利用した電気柵設置に係る経費の2分の1の補助で、限度額は5万円となっている。

Q 「箱わな」が市販されているが、補助制度は考えられないか。

A ハクビシンなど小動物に対するものがあるが、取扱いによっては安全衛生面に危険な部分がある。よって、市では被害状況により許可のある方に対応を依頼しており、現在、補助は考えていない。

Q 被害防止計画から、も小動物の被害防止への対応が必要ではないか。

A 計画の見直しでは、4月から実施隊に移行する。地区を超えた体制などについて、より一層の活動ができるよう駆除隊と協議を行っている。「わな」のあり方は、一般貸し出しや安全衛生などを踏まえ、隊の人数、被害状況や発生割合など考慮しながら協議していく。

なぜ補正予算で計上
る過機の活性炭交換

Q 簡易水道事業特別会計において、る過機の活性炭の交換費用が計上されている。計画的に交換するものと考えて、補正予算で交換することになった理由は。

A 源水にカビ臭が発生したため、館下浄水場と姉齒浄水場の活性炭を交換する必要が生じたものである。

所管事務調査
関東・東北豪雨災害により被害を受けた所管施設の復旧状況を調査

【調査結果】

平成27年9月関東・東北豪雨災害では、市内で2人の尊い人命が奪われ、家屋や農地の浸水など、甚大な被害が発生しました。今回の豪雨災害では、家財などの浸水により、多くの災害ごみも発生しましたが、市では災害により発生した大量のごみの仮置き場を可能な限り早期に設置したことから、被災者の早期復旧の一助となったことが確認されました。また、鷺沢中学校給食センターや旧鷺沢中学校の体育館、テニスコートなど、教育施設を現地調査した結果、これら施設にも甚大な被害がありました。

被災した教育施設については、地域の要望を十分に尊重しながら復旧に対応する必要があります。



水害で床が持ち上がった旧鷺沢中体育館

10月19日